

## 追憶の君

作詞：近藤健太郎 作曲：洞澤徹

壁にもたれて目を伏せた 水に映る君の影  
声を聞かせて 眩しく濡れた街をただ泳いでた

今 揺れた花開いた  
風を辿り 見惚れたまま

忘れかけたマーマレードの空にそっと手を伸ばせば  
夢見がちな君が紡いだ旅の灯を思いだした

壁に刻んだ君の言葉 いつの日も色褪せず  
声が聞こえる 優しく触れた肩をただ抱き寄せた

今 恋の羽掴んだ  
風に流れ 彷徨うまま

零れ落ちたマーマレードの空は魔法の記憶さ  
夢見つめた君が繋いだ鐘の音を待っていた

今 揺れた花開いた  
風を辿り 見惚れたまま

忘れかけたマーマレードの空にそっと手を伸ばせば  
夢見がちな君が紡いだ旅の灯を思いだした  
夢見つめた君が繋いだ鐘の音を待っている